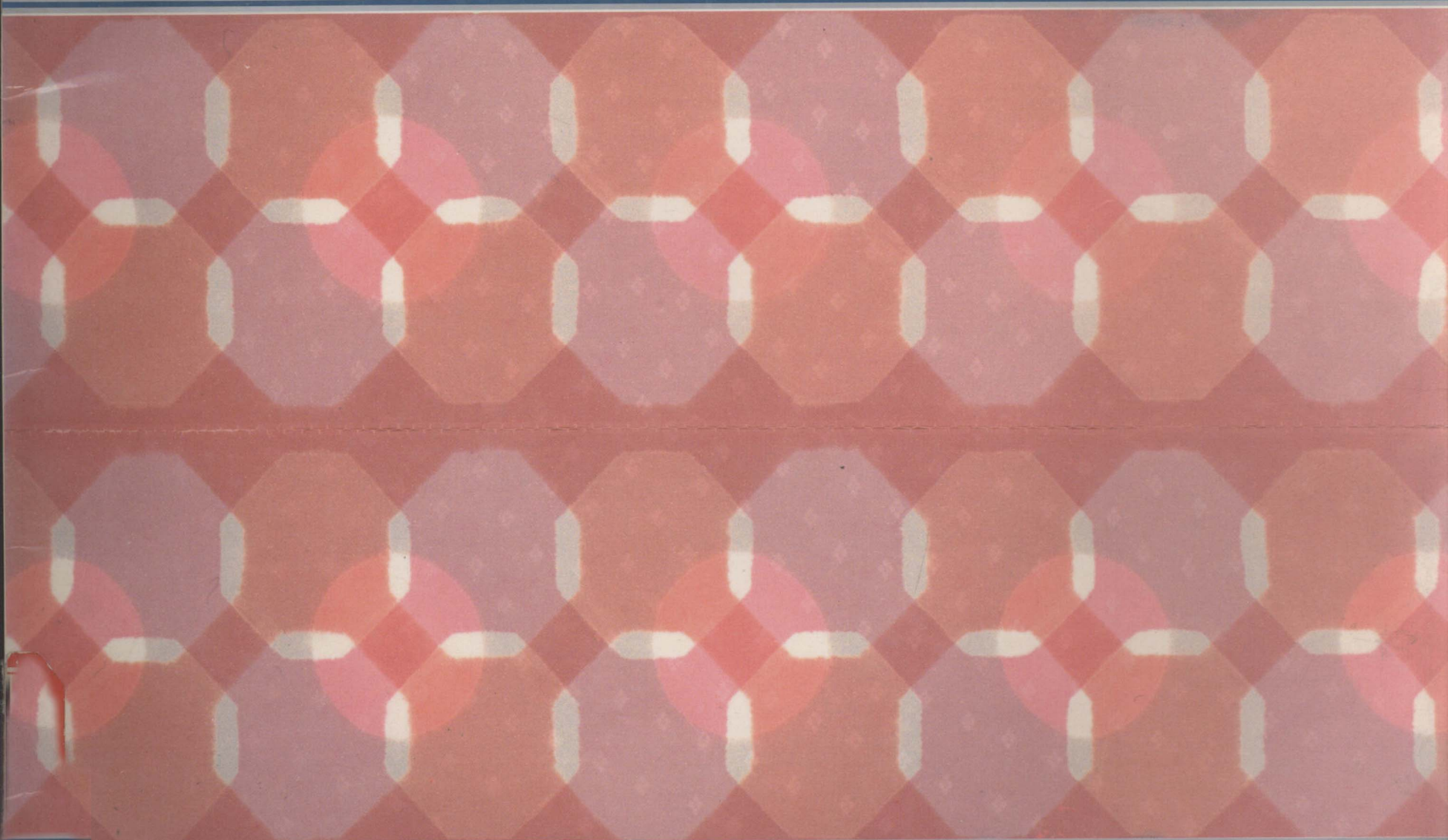


出原修子
葉智勇 染色世界

IZUHARA SHUKO YE ZHIYONG THE DYER'S ART



中国纺织出版社
CHINA TEXTILE PRESS

出原修子
葉智勇

染色世界

中国纺织出版社

中国紡績出版社

(京)新登字 037 号

图书在版编目(CIP)数据

出原修子 叶智勇 染色世界/(日)出原修子,叶智勇著.
-北京:中国纺织出版社,1995
ISBN 7-5064-1142-3 / TS·1009

I. 染… II. ①出…②叶… III. ①染色(纺织品)-作品
②纺织-工艺美术-作品 IV. ①TS193②J523.1

中国版本图书馆 CIP 数据核字(95)第 03034 号

中国纺织出版社出版发行

北京东直门南大街 4 号

邮政编码:100027 电话:010-4168226

精美彩印公司印刷 各地新华书店经销

1995 年 3 月第一版 1995 年 3 月第一次印刷

开本 787×1092 毫米 1/12 印张:4 4/12 插页:20

字数:40 千字 印数:1-2000

定价:40.00 元

前 言

はじめに

Preface

1993年8月、在上海举行了“中日扎染技术展示交流会”。至今我还觉得，那次展示会及学术讨论会在中国和日本的印染文化之间架起了一座宏伟的桥梁。

在中国纺织大学任教的叶智勇先生，一边指导众多的学生研究染色技艺，一边自己亦在扎染、蜡染领域从事范围广阔的创作活动。这次由于叶智勇先生的尽力相助，促成了本作品集的共同出版。

这也是中国和日本的印染文化有渊源流长缘分的体现，对此我表示感谢。

在历史上，从中国流传到日本的扎染艺术，日本人以自身的接受方式，揉合日本的风土人情，在技巧和印染方法上动脑筋想办法，使之代代

出原修子 Izuhara Shuko

相传下来。

在日本染色技艺的各种方法中，扎染、蜡染很受欢迎。

特别在扎染盛行的日本名古屋，我以位于奈良、被称作丝绸之路东方终点的正仓院的文物(工艺品)为样本，赋予其时代感，并用独特的技巧，即使用天然染料的制作多层扎染法来进行作品的创作。

通过这部作品集的出版，希望中日两国人民，乃至世界各国人民，能有更多的人理解我们对艺术创作的执着的追求。

中国和日本的文化交流正越来越旺盛，这种交流不断地朝向世界扩大是我无尽的心愿。

1993年8月、上海で行なわれた、中日絞り染め技術展示交流会の展示会、そしてシンポジウムは、中国と、日本の染色文化の大きな懸け橋となった様に思います。

この度、中国紡績大学で教鞭をとり、多くの学生に染色を指導されている傍ら、ご自身でも、蠟纈、絞り染めで、幅広い創作活動をされている、葉智勇先生のお骨折りで、一緒に作品集を、出版する運びとなりました。

これも、中国と、日本の染色のご縁の深さの表れと、感謝いたしております。

かって、中国から日本へ伝えられた染色技術の数々は、日本人らしい受けとめ方と、風土に合わせて、技法や、染め方に工夫をこらし、受け継がれてきました。

色々な技法の中でも、日本では、絞り染め、蠟纈染めに大変人気があります。

特に、絞り染めの盛んな名古屋で、私は、シルクロードの終着点と言われる、奈良の正倉院の御物(工芸品)を手本に、現代感覚をプラスし、独自の技法(天然染料による創作重ね絞り染め)で作品を制作致しております。

この作品集の出版によって、私達の創作に対する熱意を、中国と日本の人々に、そして世界の人々に、一人でも多くご理解頂けたらと思います。

中国と、日本の文化交流が、ますます、盛んになり、その輪が世界に広がるように、願ってやみません。

The China - Japan Tie - dyeing Techniques Show & Symposium was held in Shanghai in August 1993, which, I still deem, played the role of a great bridge between Chinese and Japanese printing and dyeing cultures.

As a teacher at China Textile University, Mr. Ye Zhiyong is creating extensively in the field of dyeing art, while instructing students dyeing techniques. Now, with his best effort, We finally publish this album together.

The result also reflects the long historical and close relations between Japan and China, so I feel sincere appreciation.

Historically, Japanese tie - dyeing techniques came from China, Japanese people introduced the dyeing techniques with their own ways, combined their own custom, explored new techniques and methods, and thus made it possible to hand down the techniques from generation to generation.

Today tie - dyeing and batik are most welcomed in Japan among various dyeing techniques.

Tie - dyeing art is especially popular in Nagoya. I create my works with my unique technique, that is, multi - tie - dyeing using natural dyes, according to the antique art - crafts housed in Shosoin in Nara Japan, where it is said to be the terminal of the Silk Road, and give new spirits to my works.

It is my wish that this album will help both Chinese and Japanese, extending far to the whole world, to understand our persistent efforts and lofty ideal for art.

It is my wish that the culture exchanges between Chinese and Japanese will be developed prosperously and spread in the world.

目 录
目 録
Contents

• 出原修子染色经历	1	• 出原修子染色経歴	1	• Resume of Izuhara Shuko	1
• 出原修子作品说明	2	• 出原修子作品説明	2	• Notes of Pattern by Izuhara Shuko	2
• 叶智勇简历	6	• 葉智勇経歴	6	• Resume of Ye Zhiyong	6
• 叶智勇作品说明	7	• 葉智勇作品説明	7	• Notes of Pattern by Ye Zhiyong	7
• 出原修子作品	9	• 出原修子作品	9	• Pattern of Izuhara Shuko	9
• 叶智勇作品	30	• 葉智勇作品	30	• Pattern of Ye Zhiyong	30
• 后记	48	• あとがき	48	• Afterword	48

出原修子染色经历

出原修子染色経歴

Resume of Izuhara Shuko

生日 1936年6月25日出生于日本名古屋市

住址 日本国爱知县日进市岩崎町南高上114

创作室 名古屋市中区新栄二丁目1-9云
龙 Flex 大厦 1403

1963年 师从木村康二,矢志从事染色艺术

1967年 成立“乐染会”,任主席。
此后在名古屋市,共召开过23次
会员展

1967~1971年 在名古屋市从事蜡染,并
举办个人展

1975年 师从大阪艺术大学吉冈常雄教授,
接受关于天然染料知识的指导

1982年 利用天然染料色彩多异的特点,以
包竹皮(塑料薄膜)扎染方法,开创
“创作重叠扎染法”

1983年 在名古屋市举办创作重叠扎染
发表的个人展

成为中日文化中心的染色讲师

1985年 以创作重叠扎染参展日本染织
作家展,得到奖励奖

1986~1987年 在东京、大阪、名古屋
市举办创作重叠扎染的个人展

1988年 在韩国汉城市的天然染料讲
座上,被聘为讲师进行讲学

1989、1992、1993、1994年 在名古屋
市举办个人展

1991年 在韩国汉城市的日韩染色文
化交流会上,向韩国工艺会的会员指
导天然染料及扎染的技艺,收到韩国
工艺会的感谢状

1992年 受国际扎染会议邀请参展

1993年 在日本染织作家展上得到奖励
奖。
在中国上海市联合举办中日扎染
技术展示交流会,作为讲师进行讲
学,并被赠与锦旗

1994年 被中国四川省重庆市四川美
术学院聘请为名誉教授
在日本染织作家展上得到日本文
部大臣奖

出生 1936年6月25日名古屋市で生まれる。

住所 愛知県日進市岩崎町南高上114

工房 名古屋市市中区新栄二丁目1-9 雲竜フ
レックス1403

1963年 木村康三氏に師事し染色を志す。

1967年 「楽染会」を発足させ、主宰者とな
る。以後、名古屋において、会員展
を23回開催。

1967、1971年 名古屋において、蠟纈染めで、
個展を開く。

1975年 大阪芸術大学、吉岡常雄教授に師事
し、天然染料の指導を受ける。

1982年 天然染料の多色性を利用し、皮巻絞
りの技法を用いて、「創作重ね絞り」
を開発する。

1983年 名古屋において、創作重ね絞り発表
の個展を開く。

中日文化センター染色講師となる。

1985年 創作重ね絞りで日本染織作家展に出
品し、奨励賞受賞。

1986、1987年 東京、大阪、名古屋において、
創作重ね絞りの個展を開く。

1988年 韓国ソウル市の、天然染料講座に、
講師として招かれ講義する。

1989、1992、1993、1994年 名古屋において、
個展を開く。

1991年 韓国ソウル市の日韩染色文化交流会
において、韓国工芸会会員に、天然
染料と絞り染めの実技指導をし、韓
国工芸会より感謝状を受ける。

1992年 国際絞り会議に招待出品。

1993年 日本染織作家展において、奨励賞受
賞。

中国上海市において、中日絞り染め
技術展示交流会を開催、講師を務め、
ペナントを贈られる。

1994年 中国重慶市、四川美術学院名誉教授
に招聘される。
日本染織作家展において、文部大臣
賞受賞。

Date of Birth June 25, 1936 in Nagoya,
Japan

Address 114 Minamikojo Iwasaki Nisshin
Aichi, Japan

Studio 1403 Unryu Flex 2-1-9 Shinsakae
Nakaku nagoya

In 1963 Studied with Kimura Kozo and be-
gan the dyeing art career.

In 1967 Founded Rakusenkaï Association as
the chairperson.
Have chaired 23 times assoeiation
shows since then.

From 1967 to 1971 Engaged in batik in
Nagoya and held personal shows.

In 1975 Studied with Prof. Yoshioka Tsu-
neo about knowledge of natural
dyes at Osaka Art College.

In 1982 Making the use of special properties
of natural dyes created the multi-
tie-dyeing technique by tritik.

In 1983 Held the personal show about the
creation of multi-tie-dyeing in
Nagoya, and became the dyeing in-
structor of Chunichi Culture Cen-
ter.

In 1985 Took part in the Exhibition of Dye-
ing Masters in Japan with the multi-
tie-dyeing works and won the
prize.

From 1986 to 1987 Held personal shows
about multi-tie-dyeing works
in Tokyo, Osaka and Nagoya.

In 1988 Was invited to have lectures during
the conference about natural dyes in
Seoul, Korea.

In 1989, 1992, 1993 and 1994 Held the per-
sonal shows in Nagoya.

In 1991 Introduced the tie-dyeing tech-
nique using natural dyes during the
Symposium of Japan-Korea dye-
ing techniques in Seoul Korea, and
recieved the honor from Korea
Technique Association.

In 1992 Was invited to Take part in the in-
ternational dyeing Symposium and
Shows.

In 1993 Received the prize on the Exhibition
of Dyeing Masters in Japan.
Had the lectures on the China-
Japan Tie-dyeing Techniques
Show and Symposium in Shanghai
China, and was awarded the pen-
nant.

In 1994 Was conferred the title of Honored
professor at Sichuan Art College in
Chongqing, Sichuan China.
Won the highest prize of Exhibision
of Dyeing Masters in Japan by the
Minister of Education.

出原修子作品说明

出原修子作品说明

Notes of Pattern by Izuhara Shuko

1. 和服(作客用服)

作品名 故宫的花(日本染织作家展得奖作品)

用北京的行道树、槐树皮作染料来染色,表现第一次访问中国,走访北京故宫时所受到的感动。

①使用的天然染料:槐、胭脂红(一种墨西哥土产染料)、诃子。

②手法:包竹皮(塑膜)扎染、手工描绘、木版套色。

2. 和服(作客用服)

作品名 古今(日本染织作家展入选作品)

用平缝扎来表现时光流逝,用包竹皮扎染染成的圆形图案中,配以正仓院的花纹。

①使用天然染料:诃子、胭脂红。

②手法:包竹皮(塑膜)扎染、平缝扎染。

3. 和服(休闲服)

作品名 方格纹(发表在大阪的个人展,已捐赠给四川美术学院)

用木纹扎染法(中文也称大理石花纹扎染法)并配以大面积的深色色调,来表现日本的传统花纹,即方格纹。在深色调中,又加上菱形的包竹皮(塑膜)扎染。

①使用天然染料:茜红、橡树果。

②手法:包竹皮(塑膜)扎染、平缝扎染(木纹)。

4. 和服(长袖)

作品名 春香(发表在大阪的个人展)

在成人仪式用的长袖和服上,用包竹皮(塑膜)扎染,染上逗人喜爱的梅花花纹。

①使用天然染料:胭脂红、五倍子。

②手法:包竹皮(塑膜)扎染、描绘(描金)。

5. 和服(长袖)

作品名 樱花啊樱花(发表在名古屋的个人展)

在吉庆的婚礼便服上,染上日本的国花樱花(注:在日本的结婚仪式上,新娘首先穿上白色的结婚礼服,然后换上带颜色的和服,称为婚礼便服)。

①使用天然染料:胭脂红、红甘蓝、五倍子。

1. 和服(訪問着)

作品名 故宫の華(日本染織作家展奨励賞受賞作)

初めて中国を訪問したとき、北京の故宫のすばらしさに感動し、北京の街路樹、槐を使って染めあげた。

①使用した天然染料:槐、えんじ虫、ミロバラン。

②技法:皮巻絞り、描き染め、木版染め。

2. 和服(訪問着)

作品名 古今(日本染織作家展入選作)

時の流れを、平縫い絞りで表し、皮巻絞りの円の中には、正倉院文様を配した。

①使用した天然染料:えんじ虫、ミロバラン。

②技法:皮巻絞り、平縫い絞りを。

3. 和服(散歩着)

作品名 市松(大阪心斎橋ギャラリー個展発表作、中国、四川美术学院へ寄贈)

日本の伝統文様、市松を、平縫い絞りの(木目絞り)と、濃色で大きく配し、その濃色の中に菱文皮巻絞りを楽しんだ。

①使用した天然染料:茜、橡(つるばみ)。

②技法:皮巻絞り、平縫い絞りの(木目絞り)。

4. 和服(振り袖)

作品名 春の香(大阪心斎橋ギャラリー個展発表作)

和服には、好んで使われる梅の花文様を、皮巻絞りで成人式用の振り袖に染めあげた。

①使用した天然染料:えんじ虫、五倍子。

②技法:皮巻絞り、描き染め、金彩。

5. 和服(振り袖)

作品名 さくらさくら(名古屋中日ギャラリー個展発表作)

日本の国花さくらを、めでたい結婚式の、色直し用に染めた。

①使用した天然染料:えんじ虫、赤キャベツ、五倍子。

②技法:皮巻絞り、平縫い絞りを、描き染め、金彩。

1. Kimono (For formal occasion)

Flowers in the Imperial Palace

Vegetable dyes

Tie - dyeing painting and wood - block print

2. Kimono (For formal occasion)

Past and Present

Vegetable dyes

Tie - dyeing by binding and running stitches

3. Kimono (For informal occasion)

Lattices

Vegetable dyes

Tie - dyeing by binding and running stitches

4. Kimono (Long sleeves)

Sweet Spring

Vegetable dyes

Tie - dyeing and painting

5. Kimono (Long sleeves)

Oh, Orient Cherry

Vegetable dyes

Tie - dyeing by binding, running stitches painting

②手法:包竹皮(塑膜)扎染、平缝扎染、描绘(描金)。

6. 和服(作客用服)

作品名 山边的花(发表在名古屋的个人展)

用包竹皮(塑膜)扎染表现重叠的石块,并用扎染和手描染出开在石块缝中的绣球花。

①使用天然染料:胭脂红、棕黄。

②手法:包竹皮(塑膜)扎染、描绘(染色、描金)。

7. 和服(作客用服)

作品名 花街(日本染织作家展入选作品)

汽车奔驰在道路上,两侧盛开着绣球花,那种绮丽的风景使人深深感动。

①使用天然染料:胭脂红、红甘蓝。

②手法:包竹皮(塑膜)扎染、描绘(染色、金彩)。

8. 和服(作客用服)

作品名 圆的图案(发表在名古屋的个人展)

传统的和服配以圆和线的连续花纹,通过圆来表现多重扎染的色彩的美。

①使用天然染料:胭脂红、红甘蓝、诃子。

②手法:包竹皮(塑膜)扎染、平缝扎染。

9. 和服(作客用服)

作品名 龟甲(日本染织作家展入选作品)

在龟甲的花纹中,用折缝扎染,进一步嵌入花纹,整体用木纹扎染来完成。

①使用天然染料:胭脂红、红甘蓝、山核桃。

②手法:包竹皮(塑膜)扎染、折缝、平缝扎染(木纹)。

10. 和服(作客用服)

作品名 可爱的花(日本染织作家展入选作品)

通过三角和三角交叉做出龟甲花纹,在花纹中描绘逗人喜欢的绣球花。

①使用天然染料:胭脂红、五倍子。

②手法:包竹皮(塑膜)扎染、手工描绘。

6. 和服(訪問着)

作品名 山边的花(名古屋中日ギャラリー個展発表作)

石畳を皮巻紋りで表現し、その間に咲く紫陽花を、絞りと描きで染めあげた。

①使用した天然染料:えんじ虫、タンガラ。

②技法:皮巻紋り、描き染め、金彩。

7. 和服(訪問着)

作品名 花街道(日本染織作家展入選作)

ドライブウエーを走ったとき、両側に紫陽花が、一杯咲いて美事でした。その折りの感動を……

①使用した天然染料:えんじ虫、赤キャベツ。

②技法:皮巻紋り、描き染め、金彩。

8. 和服(訪問着)

作品名 円(まどか)(名古屋中日ギャラリー個展発表作)

円と線を、伝統の熨斗目どりに配置し、重ね絞りの色の美しさを、円によってあらわした。

①使用した天然染料:えんじ虫、赤キャベツ、ミロバラン。

②技法:皮巻紋り、平縫い絞り。

9. 和服(訪問着)

作品名 亀甲(日本染織作家展入選作)

亀甲文様の中に、折り縫い絞りで模様を入れ、全体を木目絞りで仕上げた。

①使用した天然染料:えんじ虫、赤キャベツ、山桃。

②技法:皮巻紋り、折り縫い絞、平縫い(木目)絞。

10. 和服(訪問着)

作品名 愛花(日本染織作家展入選作)

三角と三角の交差によって出来る亀甲文様、その中に大好きな紫陽花を描いて……

①使用した天然染料:えんじ虫、五倍子。

②技法:皮巻紋り、描き染め、金彩。

6. Kimono (For formal occasion)

Flowers on Hillsides

Vegetable dyes

Tie-dyeing and painting

7. Kimono (For formal occasion)

Driving in Blossom

Vegetable dyes

Tie-dyeing and painting

8. Kimono (For formal occasion)

Circle Rhythm

Vegetable dyes

Tie-dyeing by binding and running stitches

9. Kimono (For formal occasion)

Tortoise Shell

Vegetable dyes

Tie-dyeing by binding, folding and running stitches

10. Kimono (For formal occasion)

Charming Flowers

Vegetable dyes

Tie-dyeing by binding painting

11. 和服(作客用服)

作品名 万花筒(日本染织作家展入选作品)

以孩提时代常玩的万花筒为主题,自娱于色彩的重叠。

①使用天然染料:胭脂红、棕黄、茜红。

②手法:包竹皮(塑膜)扎染、平缝扎染。

12. 和服(作客用服)

作品名 花(发表在名古屋三越百货店个人展)

用两种染料,重复染花瓣,形成八层的花纹。

①使用天然染料:胭脂红、茜红、山核桃、贝紫。

②手法:包竹皮(塑膜)扎染、平缝扎染的变形。

13. 和服(长袖)

作品名 朋友(发表在名古屋三越百货店个人展)

在大面积的重复扎染中,用从2000个贝中只能取出1克的珍贵染料(贝紫),在和服上染出作为主题与众不同的鱼。

①使用天然染料:胭脂红、棕黄、贝紫。

②手法:包竹皮(塑膜)扎染、茨扎染、描绘(印染、描金)。

14. 和服(作客用服)

作品名 丝绸之路(日本染织作家展入选作品)

使用菱形重复扎染和平缝扎染(木纹),在作客用服上表现憧憬的丝绸之路。

①使用天然染料:胭脂红、棕黄。

②手法:包竹皮(塑膜)扎染、平缝扎染。

15. 和服(作客用服)

作品名 曙光(发表在名古屋三越百货店个人展)

用夹板扎染和包竹皮(塑膜)扎染表现幻想的景色。

①使用天然染料:胭脂红、茜红。

②手法:包竹皮(塑膜)扎染、夹板扎染。

16. 和服(作客用服)

作品名 悠悠(日本染织作家展获奖作品)

11. 和服(訪問着)

作品名 万華鏡(日本染織作家展入选作)

子供のころ、よく遊んだ万華鏡をモチーフに、色の重なりを楽しんだ。

①使用した天然染料:えんじ虫、タンガラ、茜。

②技法:皮巻絞り、平縫い絞り。

12. 和服(訪問着)

作品名 華(名古屋三越百貨店個展発表作)

花びらを、2つの染料の染め重ねで、八重の花に……

①使用した天然染料:えんじ虫、茜、山桃、貝紫。

②技法:皮巻絞り、変わり平縫い絞り、金彩。

13. 和服(振り袖)

作品名 ともだち(名古屋三越百貨店個展発表作)

大きな重ね絞りの中に、着物には珍しいモチーフの魚を、貝2000個から約1グラムしか取り出せない、貴重な染料(貝紫)で染めた。

①使用した天然染料:えんじ虫、タンガラ、貝紫。

②技法:皮巻絞り、螢絞り、描き染め、金彩。

14. 和服(訪問着)

作品名 シルクロード(日本染織作家展入选作)

憧れのシルクロードを、菱文重ね絞り、平縫い絞り(木目)を使って、訪問着に表現したくて……

①使用した天然染料:えんじ虫、タンガラ。

②技法:皮巻絞り、平縫い絞り。

15. 和服(訪問着)

作品名 オーロラ(名古屋三越百貨店個展発表作)

幻想的な光景を、板締め絞り、皮巻りで表現しました。

①使用した天然染料:えんじ虫、茜。

②技法:皮巻絞り、板締め絞り。

11. Kimono (For formal occasion)

Kaleidoscope

Vegetable dyes

Tie-dyeing by binding and running stitches

12. Kimono (For formal occasion)

In Full Bloom

Vegetable dyes

Tie-dyeing by binding and running stitches

13. Kimono (Long Sleeves)

Friends

Vegetable dyes

Tie-dyeing by print and painting

14. Kimono (For formal occasion)

The Silk Road

Vegetable dyes

Tie-dyeing by binding and running stitches

15. Kimono (For formal occasion)

Dawn

Vegetable dyes

Tie-dyeing by binding and clamp

以鱼为主题,刻意追求穿着时能感到的愉悦。

①使用天然染料:茜红、橡树果、贝紫。

②手法:包竹皮(塑膜)扎染、莢扎染、描绘(印染、描金)。

17. 和服(作客用服)

作品名 群游(日本染织作家展文部大臣获奖作品)

给鱼赋予幽默感,不是成群结队地在悠游。并且利用媒染剂的不同,用一种染料变换出多种色彩,重叠印染而成。

①使用天然染料:橡树果、贝紫。

②手法:包竹皮(塑膜)扎染、描绘(印染、描金)。

18. 和服(作客用服)

作品名 花的信使(发表在大阪个人展)

在上下对比强烈的和服花纹上,描以小

花,用于单层的和服。

①使用天然染料:胭脂红、五倍子、红甘蓝。

②手法:包竹皮(塑膜)扎染、描绘(描金)。

19. 挂毯

作品名 优美(发表在名古屋个人展)
蜀江花纹(一种八角形图案)与圆的重叠,是否赋予古典花纹以现代的感觉?

①使用天然染料:胭脂红、茜红、棕黄。

②手法:包竹皮(塑膜)扎染。

20. 挂毯

作品名 恩惠(发表在名古屋个人展)
重叠扎染是以使用天然染料为前提的,但由于该布料是很厚的棉布,所以尝试使用了还原染料。

①使用染料:还原染料。

②手法:包竹皮(塑膜)扎染、平缝扎染。

21. 幡旗

发表在上海美术馆举行的“中日扎染技术展示交流会上。为了加深中日友好,制作了这一幡旗,并赠送给上海玉佛寺。

①使用染料:还原染料。

②手法:包竹皮(塑膜)扎染、平缝、夹板扎染。

16. 和服(訪問着)

作品名 游遊(日本染織作家展奨励賞受賞作)

魚をモチーフに、楽しく着られるように、心がけました。

①使用した天然染料:茜、橡、貝紫。

②技法:皮巻紋り、螢紋り、描き染め、金彩。

17. 和服(訪問着)

作品名 群泳(日本染織作家展文部大臣賞受賞作)

群れをなして泳ぐ、魚をユーモラスな感じに、染め上げました。また、1つの染料を、媒染剤の違いで、色を変え重ね染めました。

①使用した天然染料:橡、貝紫。

②技法:皮巻紋り、描き染め、金彩。

18. 和服(訪問着)

作品名 花便り(大阪大学堂ギャラリー個展発表作)

大胆な熨斗目どりに、小さな小花を描いて、単衣の着物に……

①使用した天然染料:えんじ虫、玉葱、ミロバラン。

②技法:皮巻紋り、描き染め、金彩。

19. タペストリー

作品名 優美(名古屋三越百貨店個展発表作)

古典文様の蜀江紋と円の重なりで、現代風に……

①使用した天然染料:えんじ虫、茜、タンガラ。

②技法:皮巻紋り。

20. タペストリー

作品名 めぐみ(名古屋中日ギャラリー個展発表作)

創作重ね紋りは、天然染料を使うことを前提に、考えた技法であるが、木綿の厚い布地のため、スレン染料で試みた。

①使用した染料:スレン染料。

②技法:皮巻紋り、平縫い紋り。

21. 幡(ばん)(中日絞り染め技術展示交流会上海美術館発表作。上海市、玉仏寺に奉納)

日本と中国の友好が深まることを念じ、幡を制作し、上海美術館にて展覧して、玉仏寺に奉納した。

麻をスレン染料で絞り染めた。

①使用した染料:スレン染料。

②技法:皮巻紋り、平縫い紋り、板締め紋り。

16. Kimono (For formal occasion)

Leisure

Natural dyes

Tie-dyeing, print and painting

17. Kimono (For formal occasion)

Swimming in Groups

Natural dyes

Tie-dyeing, print and painting

18. Kimono (For formal occasion)

Courier of Blossom

Vegetable dyes

Tie-dyeing, painting

19. Wall hanging

Circulation

Chemical dyes

Tie-dyeing by binding and running stitches

20. Wall hanging

Eleganceion

Vegetable dyes

Tie-dyeing

21. Hangings in Temple

Chemical dyes

Tie-dyeing by binding, running stitches and clamp

叶智勇简历 葉智勇経歴

Resume of Ye Zhiyong

出生 1956年9月30日出生于中国四川省
威远县

住地 中国上海延安西路1882号10-301

任职 中国纺织大学服装学院工艺美术系
副系主任、副教授。

1979~1983 苏州丝绸工学院染织美术
专业就读。

1983~1986 中国纺织大学服装学院工
艺美术系任教。

1986~1987年 中央工艺美术学院染织美
术系进修。

1987年~ 中国纺织大学服装学院工
艺美术系任教。

1993年 专著《实用服饰手工印染技法》出
版。

编辑《蜡染》电视科教片,获中国科
学协会、新闻出版署科蕾杯三等
奖。

出生 1956年9月30日中国四川省威遠県で生
まれる。

住所 上海市延安西路1882号10-301

職業 中国紡績大学服装学院工芸美術学部副
部長、助教授。

1979年~1983年 蘇州糸綢工学院染績美術専
門を専攻。

1983年~1986年 中国紡績大学服装学部にお
いて、教鞭をとる。

1986年~1987年 中央工芸美術学院、染績美
術学部を専攻する。

1987年 中国紡績大学服装学院にお
いて教鞭をとる。

1993年 著書、実用服飾手工印染技
法を出版する。

1993年 (蠟染) の教育用テレビ映
画を編集し、中国科学技術、ニュース
出版局より〈科蕾賞〉三等賞を受賞す
る。

Date of Birth September 30, 1956 in
Weiyuan County, Sichuan
Province, P. R. China

Residence Room 10 - 301, 1882 Yanan
Road(W), Shanghai P. R. China

Occupation Associate Professor of Fine Art,
Fashion Institute of China Tex-
tile University

From 1979 to 1983 Studied at Fine Art De-
partment of Suzhou In-
stitute of Silk Textile
Technology

From 1983 to 1986 Taught at Clothing De-
partment of China Tex-
tile University

From 1986 to 1987 Further studied at Tex-
tile Arts Department of
The Central Academy of
Arts and Crafts, Beijing

From 1987 to Present Teaching at Fashion
Institute of China
Textile University

In 1993 Published a book titled Practice of
Hand Dyeing Techniques
Edited a science and educational
TV video titled Batik which was
awarded the prize by Chinese Sci-
ence Association & Chinese Press

叶智勇作品说明

葉智勇作品説明

Notes of Pattern by Ye Zhiyong

22、23. 北方的回忆(挂毯, 114 × 190cm)

- ①使用染料:酸性染料。
- ②技法:采用真丝电力纺面料蜡染。

24. 清香四季(头巾, 114 × 114cm)

- ①使用染料:酸性染料。
- ②技法:采用真丝素缎面料蜡染、手绘。

25. 过苗年(挂毯, 100 × 160cm)

- ①使用染料:酸性染料。
- ②技法:采用真丝素缎面料蜡染、手绘。

26. 雨后荷池(头巾, 90 × 90cm)

- ①使用染料:酸性染料。
- ②技法:采用真丝素缎面料捆扎、手绘。

27. 小芳的家(挂毯, 80 × 110cm)

- ①使用染料:直接染料、活性染料。
- ②技法:采用纯棉布塑膜包扎、平缝扎染。

28. 小栖(头巾, 90 × 90cm)

- ①使用染料:酸性染料。
- ②技法:采用真丝素缎面料蜡染、手绘。

29. 等待春天(挂毯, 80 × 140cm)

- ①使用染料:酸性染料。
- ②技法:采用真丝双绉面料蜡染、手绘。

30. 菊花(挂毯, 100 × 100cm)

- ①使用染料:活性染料、纳夫妥染料。
- ②技法:采用纯棉布蜡染。

22. 23. 北方的思い出(タペストリー, 114 × 190cm)

- ①使用した染料:酸性染料。
- ②技法:シルク(羽二重)を用いて、蠟纈染め、手描き染め。

24. 香ばしい四季(スカーフ, 114 × 114cm)

- ①使用した染料:酸性染料。
- ②技法:シルクを用いて蠟纈染め、手描き染め。

25. 苗族の正月(タペストリー, 100 × 160cm)

- ①使用した染料:酸性染料。
 - ②技法:シルクを用いて、蠟纈染め。
- #### 26. 雨後の池(スカーフ, 90 × 90cm)
- ①使用した染料:酸性染料。
 - ②技法:シルクを用いて、平縫い絞り、皮巻絞り、手描き染め。

27. 農家の娘(タペストリー, 80 × 110cm)

- ①使用した染料:直接染料、反応性染料。
- ②技法:木綿を用いて、平縫い絞り、平縫い巻き上げ。

28. 憩い(スカーフ, 90 × 90cm)

- ①使用した染料:酸性染料。
- ②技法:シルクを用いて、蠟纈染め、手描き染め。

29. 春を待つ(タペストリー, 80 × 140cm)

- ①使用した染料:酸性染料。
- ②技法:シルクを用いて、蠟纈染め、手描き染め。

30. 菊花(タペストリー, 100 × 100cm)

- ①使用した染料:反応性染料、ナフトール染料。
- ②技法:木綿を用いて、蠟纈染め、手描き染め。

22、23. Remembrance of the North 114 × 190cm silk

- Acid dyes
- Painting and Batik

24. A Thriving Thicket 114 × 114cm Silk

- Acid dyes
- Painting and resist dyeing

25. Spring Festival in Miao Tribes 100 × 160cm Silk

- Acid dyes
- Painting and Batik

26. Lotus After A Shower 90 × 90cm Silk

- Acid dyes
- Painting and resist dyeing

27. Household of A Village Girl 80 × 110cm Cotton

- Reactive dyes (X) and direct dyes
- Tie-dyeing by tritik

28. Joys Coming From Nature 90 × 90cm Silk

- Painting and batik

29. Looking for Spring 80 × 140cm Silk

- Acid dyes
- Painting and Batik

30. Chrysanthemum 100 × 100cm Cotton

- Reactive dyes and Naphthol dyes
- Painting and batik

31. 月光下的榕树(挂毯, 110 × 140cm)

①使用染料:酸性染料。

②技法:采用真丝双绉面料蜡染、手绘。

32. 池塘(头巾, 114 × 114cm)

①使用染料:酸性染料。

②技法:采用真丝电力纺面料卷压染、捆扎染。

33. 紫藤、山茶(便装)

①使用染料:酸性染料。

②技法:采用真丝素缎面料防染法手绘。

34. 映日荷花(旗袍)

①使用染料:酸性染料。

②技法:采用真丝素缎面料防染法手绘。

35. 荷塘夜色(便装)

①使用染料:酸性染料。

②技法:采用真丝素缎面料防染法手绘。

36. 熊猫(挂毯, 70 × 110cm)

①使用染料:直接染料。

②技法:采用纯棉布塑膜包扎、平缝扎染。

37. 三只小孔雀(挂毯, 50 × 55cm)

①使用染料:直接染料。

②技法:采用纯棉布塑膜包扎、平缝扎染。

38. 龙(挂毯, 100 × 100cm)

①使用染料:直接染料。

②技法:采用纯棉布平缝扎染。

31. 月下の樹林(タペストリー, 110 × 140cm)

①使用した染料:酸性染料。

②技法:シルクを用いて、蠟纈染め、手描き染め。

32. 池(スカーフ, 114 × 114cm)

①使用した染料:酸性染料。

②技法:シルク(羽二重)を用いて、巻き上げ絞り、皮巻絞り。

33. 藤と山茶花(スーツ)

①使用した染料:酸性染料。

②技法:シルクを用いて、蠟纈染め、手描き染め。

34. 光に映える蓮の葉。チャーパオ(チャイナドレス)

①使用した染料:酸性染料。

②技法:シルクを用いて、蠟纈染め。

35. 池の夜景(スーツ)

①使用した染料:酸性染料。

②技法:シルクを用いて、蠟纈そめ、手描き染め。

36. パンダ(タペストリー, 70 × 110cm)

①使用した染料:直接染料。

②技法:木綿を用いて、平縫い絞り。

37. 3羽の孔雀(タペストリー, 55 × 55cm)

①使用した染料:直接染料。

②技法:木綿を用いて、平縫い絞り、平縫い巻き上げ。

38. 龍(タペストリー, 100 × 100cm)

①使用した染料:直接染料。

②技法:木綿を用いて、平縫い絞り。

31. Banians in Moonlight 110 × 140cm Silk

Acid dyes

Painting and Batik

32. Pond 114 × 114cm Silk

Acid dyes

Tie-dyeing by rolling over a cord, gathering and binding randomly

33. Wisteria and Camellias

Acid dyes

Painting and resist dyeing

34. Red Mellow Lotus

Acid dyes

Painting and resist dyeing

35. Lotus in Moonlight

Acid dyes

Painting and resist dyeing

36. Pandas 70 × 110cm Cotton

Direct Dyes

Tie-dyeing by tritik

37. Three Little Peacocks 50 × 55cm Cotton

Direct Dyes

Tie-dyeing by tritik

38. Dragon 100 × 100cm Cotton

Direct dyes

Tie-dyeing by tritik



出原修子作品
出原修子作品
Pattern of Izuhara
Shuko

故宫的花
故宫の華
Flowers in the
Imperial Palace



古今
古今
Past and Present



方格紋
市松
Lattices



春香
春の香
Sweet Spring